

平成 年 月 日

財団法人 日本無線協会理事長 殿

〒
住 所

氏 名 (注8)

印

担当者氏名

連絡先電話番号 ()

養成課程受講申込書

無線従事者の養成課程 (注1) []
(平成 年 月 日から平成 年 月 日まで) () 市)を受講したいので、
別紙書類 (注2) を添えて申し込みます。なお、養成課程の料金 _____ 円は、
受講日の10日前までに口座振込 (注3) 又は現金書留で支払います。

住 所	〒			電話 番号	自宅 () 携帯 - -
(フリガナ)		性別	男女	生年 月日	大正 昭和 平成
氏 名					
勤 務 先		所在地	〒 電話番号 ()		
住民票コード の利用 (注4)	あり	なし			
最 終 学 歴 (注5)					
現 有 資 格 (注6)					
電波法違反 の有無 (注7)	なし	あり ()	年	月、電波法第	条違反)

(注1) 応募する養成課程の資格及び期間並びに開催地を記入してください。

(注2) ①写真全部で3枚のうち1枚は受講票(受付後協会から送付)に貼ってください。協会には2枚を送付してください。

無帽、正面、上三分身(胸から上)、無背景、縁取りなしで申込み前6ヶ月以内に撮影したもの。裏面に資格及び氏名を記入してください。

大きさは、縦30mm、横24mmです。

②住民票原本又は次のものの写し 1通《住民票コード(11桁の番号)利用の場合は住民票は不要》

無線従事者免許証、電気通信主任技術者証、工事担任者資格者証、※自動車運転免許証

※自動車運転免許証の写しの場合、本人確認が必要なため、受講者本人が協会窓口で申込みのみです。

(注3) 銀行口座番号は、「北海道銀行本店、普通口座 1559783 (財)日本無線協会北海道支部」です。

(注4) 住民票コードは、免許の申請に必要な氏名及び生年月日の証明のために使用します。該当するものに○をつけてください。
住民票コードの利用「あり」を○で囲んだ場合、必ず11桁の住民票コードを開講日に控えてきてください。

(注5) 学歴の記入は任意とします。

(注6) 無線従事者の資格を有している場合は、その資格名を記入してください。

(注7) 電波法違反の有無には、該当するものに○をつけてください。

(注8) 印: 自筆の場合は押印を省略できます。

【備考】日本無線協会は、個人情報保護のため提出された関係書類を他の目的に使用することはいたしません。